



ベターリビングの職員が学会等へ参加しました！

2023年10月17日
一般財団法人ベターリビング

【日本建築学会2023年度大会】

当財団18名の職員が、9月12日～15日に京都で開催された日本建築学会2023年度大会へ参加し、研究発表等を行ってきました。4日間にわたり行われた大会では、研究発表10件、パネルディスカッション2件、研究発表6セクションにおける司会担当等を務めました。

この大会への参加により他機関との間でお互いの研究成果の共有が可能となり、なお一層の研究交流を進めていくためのよい機会とすることができました。

1) 主な研究発表テーマ

- 下屋敷朋千「外壁複合改修工法のタイル直張り仕上げ外壁に対する要求性能」
- 福田 泰孝「ISO 5659-2 スモークチャンバー試験とガス有害性試験の比較に関する研究
その1 スモークチャンバー試験におけるFTIRの結果について」
- 黒川 洋一「軸力を受ける節を有する杭の力学挙動に関する研究（その1）一軸載荷試験」
- 高橋 豪 「軸力を受ける節を有する杭の力学挙動に関する研究（その2）非線形FEM解析」
- 久世 直哉「根固め部に混入する地盤材料が杭の支持力特性に及ぼす影響」
- 菅谷 憲一「2022年福島県沖地震で被災した擁壁の現地調査」
- 山田 宗範「高圧噴射攪拌工法による杭補強工法の研究開発」
- 小谷 直人「既存杭撤去・埋戻しに伴う周辺地盤への影響（緩み）に関する研究」
- 岡部 実 「接合具径が木材の支圧強度に与える影響」
- 服部 和徳「切欠き先端近傍における構造用鋼材の延性破壊発生条件」

2) パネルディスカッション（パネラーとして登壇）

- 渡辺一弘 「現場打ち同等型プレキャストはほんとうに現場打ちと同等なのか？」
- 大野吉昭 「JASS10（プレキャスト鉄筋コンクリート工事）改定にむけて」

【住宅換気システム国際標準化分科会】

つくば建築試験研究センター性能試験研究部 菅 哲俊主席試験研究役が、9月25日～30日にアメリカ合衆国アトランタで開催された、住宅換気システム国際標準化分科会に参加しました。国内の住宅用機械換気システムの設計と評価プロセスに関する国際基準であるISO/AWI21075の総会とWG2（ワーキンググループ）に参加し、各国の参加者と協議を行い、国際標準の採択に向けた合意形成に取り組みました。

<問い合わせ> 住 所：〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2
担 当：広報部 （03-5211-1402）

